

SHELF GARDENINGによる集客提案



株式会社Ferme du Soleil

会社概要 会社紹介

商号	カブシキガイシャ フェルメデュソレイユ 株式会社 Ferme du Soleil
設立日	2021年2月15日
代表	代表取締役 五十嵐 優樹
本社	〒509-3416 岐阜県高山市高根町中洞767-4
TEL	0577-77-9892
FAX	0577-77-9944
MAIL	info@ferme-du-soleil.co.jp
HP	https://ferme-du-soleil.co.jp
業務内容	植物工場の運営 栽培システムの販売 海外事業

沿革:

- 2021年2月 株式会社Ferme du Soleil設立
- 9月 飛騨高山初の完全閉鎖人工光型植物工場完成
- 10月 野菜、ハーブ、マイクロリーフ、エディブルフラワー出荷開始
- 2022年 3月 植物工場国内唯一となるKLBDコシヤ認証取得
- 8月 容器がお皿になる食べられる花束『ブーケサラダ』開発
- 12月 市場流通しない商品を受注生産開始
- 2023年11月 タイ向け輸出施設認定取得
- 12月 タイ向け輸出開始
- 2024年5月 ぎふ清流GAP取得

主要取引先:

- 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ (ブライダル)
- ナショナル麻布株式会社 (中島董商店グループ、高級スーパーマーケット)
- 株式会社JALUX (JALグループ、EC)
- イオンモールキッズドリーム合同会社 (イオングループ、テーマパーク)
- 株式会社大丸松坂屋百貨店 (百貨店)
- 高山水産青果株式会社 (高山市公設地方卸売市場)
- 株式会社山武 (名古屋市中央卸売市場)
- 有限会社千葉銀一 (千葉市中央卸売市場)
- Mezzaluna (ミシュラン2つ星、フレンチレストラン)
- NIM (ゴエミヨ2023、フレンチレストラン)



農薬を使わず、野菜を楽しみながら、自分で育てて収穫することが可能。**災害時にも活躍！！**

- 寸法：W1,585mm×D490mm×H2,175mm
- 栽培スペース：6パレット×8穴×4段
- 収穫量：400株/月(リーフレタスの場合)
- 使用電力量：世帯平均使用量の約**1/4**
- 使用水量：世帯平均使用水量の約**1/50**
- 栽培可能品目：下記リスト参照



この他にも様々な野菜を栽培することができます。詳細はお問い合わせください。



提案内容 商店街の活用例

①シェア植物工場



②体験型植物工場



③商店街オリジナル野菜



④災害時対策



①シェア植物工場（長期イベント型）

・シェア農園

自ら生産した野菜の収穫体験や成長過程を觀賞させて、対価を得る農園のことをいう。基本的に露地栽培（太陽と土を用いて栽培）のため、天候や季節によって栽培が厳しい場合がある。

・シェア植物工場

『SHELF GARDENING』では、水と電気があれば室内で水耕栽培が可能のため、天候や季節に左右されず一年中農業体験が可能。

【メリット】

- ・年間通じて収穫可能。
- ・農薬を使用しない。
- ・病虫害のリスクが少ない。
- ・栽培技術指導も充実
- ・栽培品目が多い。
- ※仕様によって根菜類も可



②体験型植物工場（長期イベント、短期イベント併用型）

- ・年齢を問わず種まき、収穫、包装などの作業を体験してもらうことで、植物工場に関する構造や食の安全・安心についての理解を深めてもらい、さらには農業への魅力を見出していただき、将来の職業として農業を選択肢に入れてもらう。
- ・期間限定（夏休み等）の短期集客イベントとして設置も可能。

【説明】



【種まき】



【収穫】



【包装】



③商店街オリジナルブランド野菜

- ・栽培可能な品目は野菜、ハーブ、エディブルフラワーと多い。
- ・商店街コラボ商品やオリジナルのブランド野菜を作ることにも可能。



サラダ用ミックスリーフ
(リーフレタス、ルッコラ、赤ミズナ)



わさびな



スイスチャードイエロー



レッドアマランサス



カーリーケール



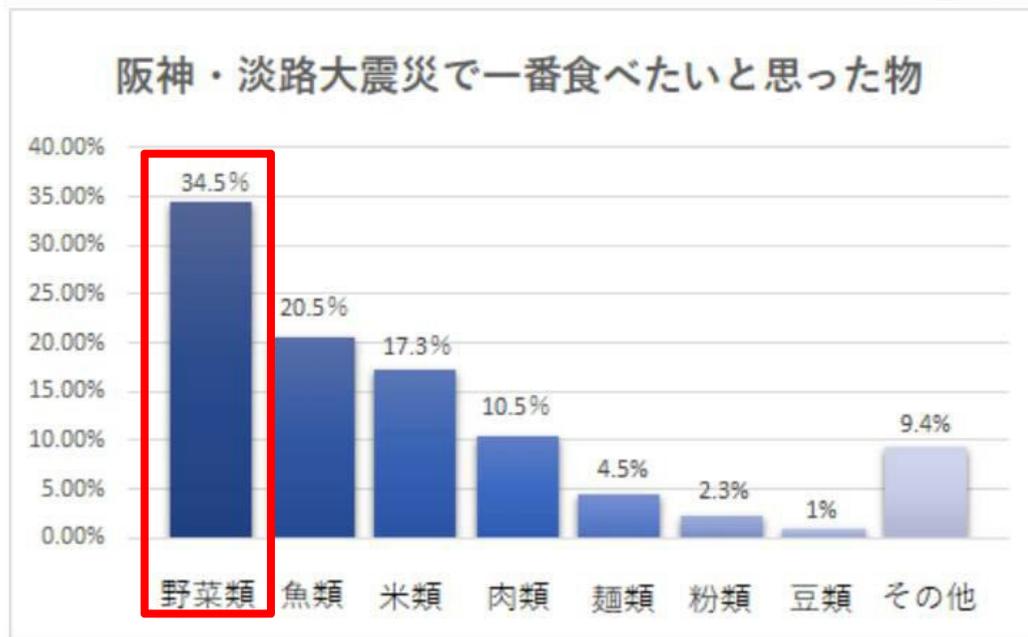
エディブルフラワー
(ビオラ、ナデシコ、マリーゴールドなど)



ブーケサラダ

④災害時対策

- ・避難時に最も欲しい食材は、新鮮な野菜。
- ・避難時の食事は、炭水化物に偏り、タンパク質、ビタミン、ミネラル、食物繊維が足りなくなる。
- ・避難時に『SHELF GARDENING』があることにより、長期避難時のバランスの取れた食事を提供するとともに、流水音や植物によるストレス軽減にも寄与。
- ・オプションにより、オフグリッド化(電源や水源に頼らない)も可能。



阪神・淡路大震災被災者アンケート



安全安心なまちづくり

『SHELF GARDENING』のココがすごい！！

- ・培養液を循環させ、特殊な光源を使用することで、苗を定植してから約2週間毎に野菜を収穫し続けることが可能。
- ・農業経験や知識は不要で、マニュアル化された作業をこなすことで、負担なく誰でも栽培することが可能。
- ・同じ環境下で、同時に複数の品種を育てることも可能。

種まき(播種)

育苗

定植(移植)

育成 → 収穫

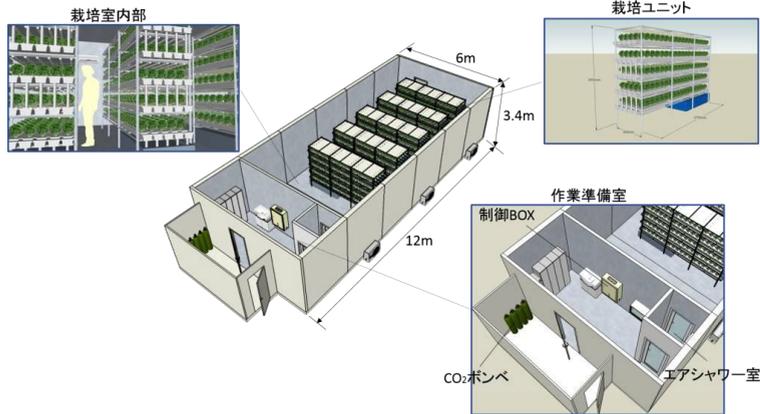


約 2 Week 毎に
収穫可能！！

※ 栽培する野菜・品種によって、必要な栽培日数が異なります。

社会的意義

・植物工場とSGを異業種と連携させて、あらゆる社会問題の解決を目指す



農業・林業

医療・教育

防衛省
地方自治体

外務省
JICA



農家・農地
減少

食料自給
率
38%

台風
線状降水
帯

線状降雪
帯(JPCZ)

地球沸騰
化

ロシア
ウクライナ
戦争

少子高齢
化

燃料高騰
物価高騰

富士山噴
火

首都圏直
下
南海トラフ
大地震

台湾有事

イスラエル
パレスチナ
戦争

農業環境

日本を取り巻く天災

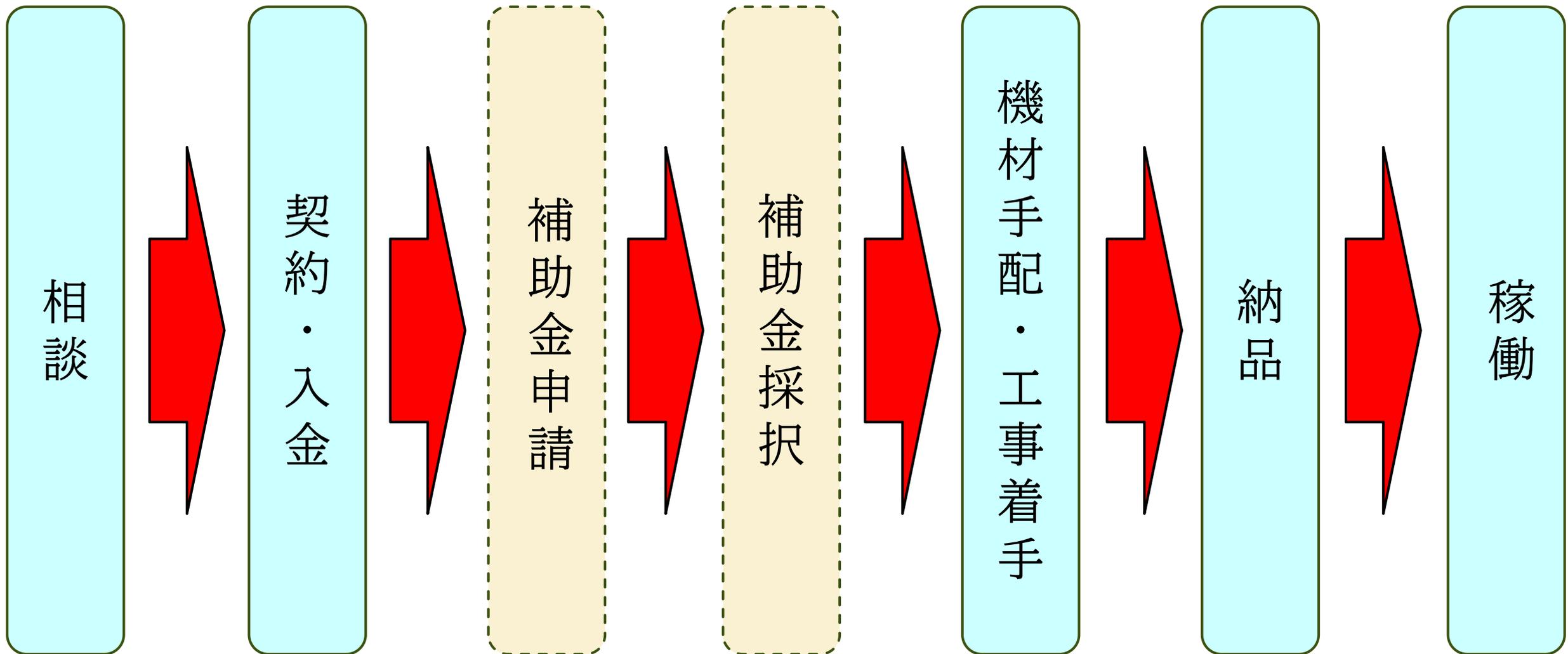
国際問題



Ferme du Soleil Inc.

お申込みの流れ

栽培システム導入までの流れとなります。
導入に当たって専門的な知識は必要ありません。
※補助金申請も有償でサポートを行っています。



 : 対象の場合



お問い合わせ

E-mail

info@ferme-du-soleil.co.jp

TEL

0577-77-9892

株式会社Ferme du Soleil 宛
(営業時間:8:00-17:00※土日祝除く)

どうぞお気軽にお問い合わせくださいませ。

